

家庭基礎

	1学期中間考査まで	1学期期末考査まで	2学期中間考査まで	2学期期末考査まで	3学期期末考査まで	3学期期末以降
SS情	情報社会の仕組み 著作権や情報収集能力について触れること で、正しい情報を選択し、活用する力を 身に付ける。	情報社会の仕組み 著作権や情報収集能力について触れること で、正しい情報を選択し、活用する力を 身に付ける。	情報デザインとその活用 人に伝わりやすい情報伝達の仕方や表現 方法について学び、実践する。	情報デザインとその活用 人に伝わりやすい情報伝達の仕方や表現 方法について学び、実践する。	データの活用 データを取集・分析することで、数値に 意味を持たせることを理解し、データを 正しく活用する力を身に付ける。	データの活用 データを取集・分析することで、数値に 意味を持たせることを理解し、データを 正しく活用する力を身に付ける。
1	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	表現力	課題発見力(批判的観察)	情報収集力	情報収集力
歴史総合	2部1章 江戸時代の日本と結び付く世界 2部2章 欧米諸国における近代化 2部3章 近代化の進展と国民国家形成 欧米の国民国家形成の特徴を整理し、そ の過程で現代にも通じる問題が生じたこ とを理解し、自分の言葉で表現する。	2部4章 アジア諸国の動揺と日本の開国 2部5章 近代化が進む日本と東アジア 「西洋の衝撃」を経てアジアと欧米の関 係がどのように変化し、また、アジア諸 国の近代化によってアジア諸国同士の関 係がどう変化したのかを自分の言葉で表 現する。	3部1章 第一次世界大戦と日本の対立 3部2章 国際協調と大衆社会の広がり 第一次世界大戦前後で起こった「大衆 化」を踏まえ、現代社会に生きる個人と しての生き方を考える。	3部3章 日本の行方と第二次世界大戦 第二次世界大戦直前のイギリス首相チ ンバレンの政策の評価できる点と評価で きない点を整理し、自分の言葉で評価す る。	3部4章 再出発する世界と日本 4部1章 冷戦で揺れる世界と日本 第二次世界大戦後の世界の情勢を整理 し、核抑止力が世界平和を招くという考 えに対して自分の意見を述べる。	4部2章 多極化する世界 1950～1960年代にかけてアメリカで行 われた公民権運動を深堀し、差別克服の ためにはどのような取り組みが必要なの かを考察する。
2	表現力	表現力	表現力	情報収集力	表現力	協働力
家庭基礎	第1章自分・家族-多様化した社会に生き る- ○人生100年時代をデザインする 理想の生き方やパートナーシップの在り 方について現代の社会的な問題や多様性 の尊重を理解したうえで将来の生活を想 い描くことができる。	第2章 子ども-子どもと生きる- ○子どもの頃の遊びについて振り返る 遊びを通して心身の健康をはかること の大切さを理解する。	○ホームプロジェクト 各自の生活の中から課題を見つけ、家庭 科で学習した知識や技術をいかして課題 解決のための課程を組み立てることがで き、また発表することができる。	第5章 食生活 食事をつくる ○調理実習 安全性、環境などの多様な視点を持ち、 仲間と協力して実践する行動ができる。	第6章 衣生活 ○被服製作 「あずま袋」 手ぬぐいを利用した袋を製作すること を通して、基礎的基本的な技術を理解す る。	第4章 社会福祉 ○生活を支える福祉と社会保障 共生社会のあり方とノーマライゼーシ ョンなどの基本的概念を理解し、どの年 齢層も尊厳を守られる社会とは何かを考 察する。
2	情報収集力	表現力	課題発見力(批判的観察)	協働力	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	情報収集力
保健	生活習慣病の予防と回復、がんの原因と予防、がんの治療と回復 現代の日本における健康問題に意識を向け、求められる行動選択はなにか考 える。そのために、より多くの情報を収集し、生活習慣が大きく関わっているこ とを理解し、自らの日常生活に目を向けられるようになる。	運動と健康、食事と健康、休養・睡眠と健康 運動、食事、休養、睡眠が健康にどのようなつながるか理解を深めるとともに、 自己の現状はどうかを分析する。また、近い将来(大学生、社会人など)に 目を向け、健康を保持増進するためには、どのような行動選択が求められるか考 え、更生活に生かせるようになる。	運動と健康、食事と健康、休養・睡眠と健康 現代の日本における若年層の死因の第1位は自殺である。精神疾患は、その根 底になっていることを理解するとともに、その対策方法や回復手段等を知的理解 を深めるとともに、心身の不調にいち早く気づき、対策行動がとれるようになる。	精神疾患の特徴、精神疾患の予防、精神疾患からの回復 現代の日本における若年層の死因の第1位は自殺である。精神疾患は、その根 底になっていることを理解するとともに、その対策方法や回復手段等を知的理解 を深めるとともに、心身の不調にいち早く気づき、対策行動がとれるようになる。	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)
1	情報収集力	表現力	課題発見力(批判的観察)	協働力	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	情報収集力

ESD 探究 1	クリエイター 体験講座	先生たち の研究	SDGs講座	課題解決能力育成講座	クリティカルシンキング	地域探究活動	問の立て方	課題の立て方	発表会
理数 ゼミ1 2	オリエンテーション	情報演習	物理生物演習	海洋生物観察実習	化学演習 物理生物演習	数学演習	地域探究活動	問の立て方	課題設定 探究活動 探究活動



情報（SS情報統計、理数DS）、数学

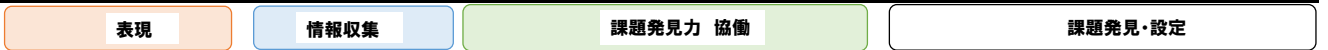
	1学期中間考査まで	1学期期末考査まで	2学期中間考査まで	2学期期末考査まで	3学期期末考査まで	3学期期末以降
SS情	情報社会の仕組み 著作権や情報収集能力について触れること で、正しい情報を選択し、活用する力を 身に付ける。	情報社会の仕組み 著作権や情報収集能力について触れること で、正しい情報を選択し、活用する力を 身に付ける。	情報デザインとその活用 人に伝わりやすい情報伝達の仕方や表現 方法について学び、実践する。	情報デザインとその活用 人に伝わりやすい情報伝達の仕方や表現 方法について学び、実践する。	データの活用 データを収集・分析することで、数値に 意味を持たせることを理解し、データを 正しく活用する力を身に付ける。	データの活用 データを収集・分析することで、数値に 意味を持たせることを理解し、データを 正しく活用する力を身に付ける。
1	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	表現力	課題発見力(批判的観察)	情報収集力	情報収集力
理数DS	プログラミング 学習を通して、機械学習の基礎を培うと ともに、知識・技能およびプログラミン に関する考え方を身に付ける。	プログラミング 学習を通して、機械学習の基礎を培うと ともに、知識・技能およびプログラミン に関する考え方を身に付ける。	機械学習 アヤマの分類を通して、機械学習の基礎 を理解するとともに、プログラミングを通 じた、データの表現方法について理解	機械学習 アヤマの分類や手書き数字において、 効率を向上させるために、コードの工夫 を行いながら、課題解決能力を身に付け	データの活用 データを収集・分析することで、数値に 意味を持たせることを理解し、データ を正しく活用する力を身に付ける。	情報社会の仕組み 著作権や情報収集能力について触れるこ とで、正しい情報を選択し、活用する力 を身に付ける。
2	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	課題発見力(批判的観察)	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	課題発見力(批判的観察)	情報収集力	情報収集力
数I 数II 数A	○数学I 第1章 数と式 第2章 集合と命題 対偶や背理法を用いた証明において、論 理的な記述方法を身に付ける。	数学A 第2章 図形の性質 数学I 第3章 2次関数 図形問題において、複数ある解法を共有 し、それぞれの良さを確認し合う。	数学I 第5章 データの分析 数学A 第1章 場合の数と確率 箱ひげ図や散布図などから、データの散 らばり具合や相関を読み取る。	数学I 第4章 図形と計量 数学II 第1章 式と証明 第2章 複素数と方程式 複素数の性質や高次方程式の解法を理解 する。	数学II 第3章 図形と方程式 第5章 指数関数・対数関数 常用対数表を用いて、桁数や自然界の 様々な現象について考察する。	数学A 第3章 数学と人間の活動
6	表現力	協働性	情報収集力	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)
物理基礎	○物体の運動 速度 加速度 落体の運動 運動を分析するために必要な物理量につ いて、定義を理解する。グラフを描き、 運動を表現する。	○力と運動 力 運動の法則 様々な力と運動 が物体に及ぼす影響について考察す る。また、重力加速度測定の実験を行 う。	○力と運動 摩擦を受ける物体の運動や浮力 理想的でない条件下での運動について、 実際の運動と結び付けて考える。	○仕事とエネルギー 仕事 運動・位置エネルギー エネルギーの定義について理解する。自 然界でのエネルギーの流れについて理解 する。	○仕事とエネルギー 力学的エネルギーの保存 位置エネルギーと運動エネルギーの和が 保存する条件やその結果について理解す る。	○仕事とエネルギー 非保存力 力学的エネルギーが保存しない場合につ いて考える。
2	情報収集力	情報収集力	表現力	表現力	課題発見力(批判的観察)	課題発見力(批判的観察)
生物基礎	○生物の特徴 生物多様性 生物の共通性 様々な生物を比較し、相違点と共通点を 考察する。	○生物の特徴 遺伝子とその働き 光合成や呼吸 半保存的複製 エネルギーと光合成や呼吸の関係を実験 結果から考える。DNAの複製方法を実験 結果から考察する。	○遺伝子とその働き 遺伝暗号表の解読、DNA抽出実験 実験の結果からコドンを読み取る。 DNAの抽出を行い観察する。	○ヒトの体の調節 ホルモンによる調節 心臓や自動調節、血糖濃度がどのよう に調節されているか、感知、反応、応答 の仕組みを理解する。	○ヒトの体の調節 免疫 生物の多様性と生態系 光の強さと植物 マウスの移植実験の結果から理由を考察 する。光の強さと光合成のグラフから、 植物の特徴を考える。	○生物の多様性と生態系 キーストーン種絶滅 食物網の上位にいる生物がいなくなると どのようなことが起こるか、分析、考察 する。
2	表現力	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	協働性	情報収集力	課題発見力(批判的観察)	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)
家庭基礎	第1章自分・家族-多様化した社会に生き る- ○人生100年時代をデザインする 理想の生き方やパートナーシップの在り 方について現代の社会的な問題や多様性 の尊重を理解したうえで将来の生活を想 定して表現する。	第2章 子ども-子どもと生きる- ○子どもの頃の遊びについて振り返る 遊びを通して心身の健康をはかることの 大切さを理解する。	○ホームプロジェクト 各自の生活の中から課題を見つけ、家庭 科で学習した知識や技術をいかして課題 解決のための課程を組み立てることがで き、また発表することができる。	第5章 食生活 食事をつくる ○調理実習 安全性、環境などの多様な視点を持ち、 仲間と協力して実践する行動ができる。	第6章 衣生活 ○被服製作 「あずま袋」 手ぬぐいを利用した袋を製作すること を通して、基礎的基本的な技術を理解す る。	第4章 社会福祉 ○生活を支える福祉と社会保障 共生社会のあり方とノーマライゼーショ ンなどの基本的概念を理解し、どの年齢 層も尊厳を守られる社会とは何かを考察 する。
2	情報収集力	表現力	課題発見力(批判的観察)	協働性	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	情報収集力

ESD 探究 1	クワイター 体験講座	先生たち の研究	SDGs講座	課題解決能力育成講座	クリティカルシンキング	地域探究活動	問の立て方	課題の立て方	発表会
理数 ゼミ1 2	オリエンテーション	情報演習	物理生物演習	海洋生物観察実習	化学演習 物理生物演習	数学演習	地域探究活動	問の立て方	課題設定 探究活動 探究活動

表現 情報収集 課題発見力 協働 課題発見・設定

英語

	1学期中間考査まで	1学期期末考査まで	2学期中間考査まで	2学期期末考査まで	3学期期末考査まで	3学期期末以降
コ1	Intercultural Relationships ワシントンの桜についての物語を読み、その内容を自分の言葉で言い換えて表現するリテリング活動を行う。	Contributing to Our Planet パリ島のプラスチック問題についての英文を読み、身近な環境問題や社会貢献について考え、自分の意見を表現する。	Messages for World Peace 広島・長崎の二重被爆者の物語を読み、これから自分たちがすべきことについて意見を交換する。	Language and Culture 作家である角野氏のスピーチを聞いたり読んだりして、その内容についてリテリング活動を行う。	Standing Up for Human Rights 南アフリカの人権に対する状況の変化について、マンデラ氏とラグビーについての英文から読み取り、時系列に沿って英語で表現する。	Communication in Practice2 国際ボランティアの案内を読み、参加したいボランティアについて意見を交換し、参加フォームに記入する。
3	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	課題発見力(批判的観察)	協働力	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	表現力	情報収集力
論表1	I want to introduce my new friend. ペアで自己紹介をし、得た情報をもとに、他者にそのクラスメイトを英語で紹介しあう。	I'm planning a day trip this weekend. ツアーガイドとしてペアでツアーを企画し、その内容を英語で他者に伝える。	What do you want to do after school? 義務や必要性・意思を表す助動詞を活用し、将来やりたいことなどを英文で書いて表現する。	What sports do you like playing? 好きなスポーツや活動、楽しみにしていることなどについて、英文で書いて表現する。	That's why I decided to go back. 日本の歴史上の人物や、日本の文化について、定義・言い換えなどを取り入れながら、英語で発表しあう。	Which do you prefer, cheaper beans or more expensive ones? 国際問題や社会問題に関する表現を学び、日本や世界の社会問題について意見を交換しあう。
2	表現力	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	協働力	情報収集力	課題発見力(批判的観察)	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)
歴史総合	2部1章 江戸時代の日本と結び付く世界 2部2章 欧米諸国における近代化 2部3章 近代化の進展と国民国家形成 欧米の国民国家形成の特徴を整理し、その過程で現代にも通じる問題が生じたことを理解し、自分の言葉で表現する。	2部4章 アジア諸国の動揺と日本の開国 2部5章 近代化が進む日本と東アジア 「西洋の衝撃」を経てアジアと欧米の関係がどのように変化し、また、アジア諸国の近代化によってアジア諸国同士の関係がどう変化したのかを自分の言葉で表現する。	3部1章 第一次世界大戦と日本の対応 3部2章 国際協調と大衆社会の広がり 第一次世界大戦前後で起こった「大衆化」を踏まえ、現代社会に生きる個人としての生き方を考える。	3部3章 日本の行方と第二次世界大戦 第二次世界大戦直前のイギリス首相チェンバレンの政策の評価できる点と評価できない点を整理し、自分の言葉で評価する。	3部4章 再出発する世界と日本 4部1章 冷戦で揺れる世界と日本 第二次世界大戦後の世界の情勢を整理し、核抑止力が世界平和を招くという考えに対して自分の意見を述べる。	4部2章 多極化する世界 1950～1960年代にかけてアメリカで行われた公民権運動を深堀し、差別克服のためにはどのような取り組みが必要なのかを考察する。
2	表現力	表現力	表現力	情報収集力	表現力	協働力
ESD 探究 1	クエイクー 探検講座	先生たちの 研究 SDGs講座	課題解決能力育成講座	クリティカルシンキング	地域探究活動	問の立て方 発表会
ゼミ 1 2	オリエンテーション 情報演習	物理生物演習	海洋生物観察実習	化学演習 物理生物演習	数学演習 地域探究活動	問の立て方 課題設定 探究活動 探究活動
				企業訪問	企業訪問	中間発表見学



令和6年度 1年

	1学期中間考査まで	1学期期末考査まで	2学期中間考査まで	2学期期末考査まで	3学期期末考査まで	3学期期末以降	
現代の国語	山崎正和「水の東西」 ICT機器を用いて教材に視覚的にアプローチする	芥川龍之介「羅生門」 人間のエゴイズムについて、考察し、自分の考えを文章に表現する。	鈴木孝夫「ものごとこと」 言語による世界の文節化と人間の認識について学び、身近な例に引きつける	内田 樹「フェアな競争」 世界規模の社会的課題を認識し、あるべき社会のあり方を考察する。	平野啓一郎「『本当の自分』幻想」 自らを見つめ、自分の行動の源になる論理を探る。	原研哉「デザインの本質」 デザインに表現するたために、根拠をあけて主張することを理解する	
2	情報収集力	表現力	協働力	課題発見力(批判的観察)	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	表現力	
言語文化	「伊勢物語」「芥川」 現代語との違いを認識する	「戦国策」「狐借虎威」 漢語の構造を理解し、漢文と書き下し文の違いを知る	「土佐日記」「門出」 仮名文字の起りを理解し、和文による日記の価値を知る	「十八史略」「先史始論」 簡潔な表現に基づいた漢文の論理性を理解する	「枕草子」「中納言参りたまひて」 歌謡を学び、歌謡に基づいた読解につなげる	『万葉集』『古今和歌集』『新古今和歌集』 和歌集の歌風の違いを認識する。	
3	情報収集力	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	課題発見力(批判的観察)	表現力	協働力	課題発見力(批判的観察)	
コ1	Intercultural Relationships ウィントンの桜についての物語を読み、その内容を自分の言葉で言い換えて表現するリテリング活動を行う。	Contributing to Our Planet バリ島のプラスチック問題についての英文を読み、身近な環境問題や社会貢献について考え、自分の意見を表現する。	Messages for World Peace 広島・長崎の二重被爆者の物語を読み、これらが自分たちがすべきことについて意見を交換する。	Language and Culture 作家である角野氏のスピーチを聞いたり読んだりして、その内容についてリテリング活動を行う。	Standing Up for Human Rights 南アフリカの人権に対する状況の変化について、マンデラ氏とラブレについて英文から読み取り、時系列に沿って英語で表現する。	Communication in Practice2 国際ボランティアの案内を読み、参加したいボランティアについて意見を交換し、参加フォームに記入する。	
3	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	課題発見力(批判的観察)	協働力	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	表現力	情報収集力	
論表1	I want to introduce my new friend. ペアで自己紹介をし、得た情報をもとに、他者にそのクラスメイトを英語で紹介しよう。	I'm planning a day trip this weekend. ツアーガイドとしてペアでツアーを企画し、その内容を英語で他者に伝える。	What do you want to do after school? 義務や必要性、意思を表す助動詞を活用し、将来やりたいことなどを英文で書いて表現する。	What sports do you like playing? 好きなスポーツ活動、楽しみにしていることなどについて、英文で書いて表現する。	That's why I decided to go back. 日本の歴史上の人物や、日本の文化について、定義・言い換えなどを取り入れながら、英語で発表しよう。	Which do you prefer, cheaper beans or more expensive ones? 国際ボランティアに関する表現を学び、日本や世界の社会問題について意見を交換しよう。	
3	情報収集力	協働力	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	表現力	表現力	協働力	
美1	●オリエンテーション ●絵画「自画像」・デッサン・下書き・着彩・モデラテクニク	・仕上げ・作品鑑賞・自己評価 ●デザイン「色と形」 ・色相・色の持つイメージ	・グラデュエーション・着彩 ・仕上げ・作品鑑賞・自己評価 ●デザイン「名前平面構成」 ・レタリング・アイデアスケッチ	・下書き・着彩・レタリング・仕上げ 作品鑑賞・自己評価 ●版画「ステンシル版画」 ・アイデアスケッチ・下書き	・ペン書き・カッティング ・糊り・仕上げ 作品鑑賞・自己評価	●絵画「桜」 ●年間反省	
(選2)	表現力	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	課題発見力(批判的観察)	情報収集力	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	表現力	
書1	書の芸術性・表現力 楷書の学習 ①九成宮御書 ②孔子廟堂碑 ③顔氏家廟碑④「龍門石窟」の書の鑑賞	假書① 漢字作品の制作・楷書のまとめ鑑賞・美術館について	行書の学習 ①蘭亭序②風信帖の鑑賞 假書② 漢字作品の制作 篆刻①習字②草稿、③草稿、習稿	③布字・刻 ④刻・押印 鑑賞・トレニング ①意図に応じた表現 ②漢字作品の制作	③布字の学習 ①筆字の学習 ②意図に応じた表現 ③百人一首の制作・カレンダー一揮毫 ④心に響く言葉の揮毫	假名の書の学習・假名遣、基本用字の鑑賞 ・造業切の鑑賞 ・仮名創作 百人一首の制作・カレンダー一揮毫 ・心に響く言葉の揮毫	
(選2)	情報収集力	課題発見力(批判的観察)	情報収集力	表現力	情報収集力	表現力	
音1	楽楽：リズムアンサンブル 鑑賞：写譜 歌唱：校歌、詠進の歌、空は今 読譜力基本的方法を身に付ける。	楽楽：ヴァイオリン 鑑賞：フィンランド交響曲 楽器の構造を理解し、歴史的背景との関わり、表現上の効果を知覚する。	歌唱：イタリア歌曲 鑑賞：ギター 楽音、和音 音の重なりや連なりによる響きの特徴と結びつけて和音を理解させる。	創作：音楽を用いて 歌唱：合奏曲 鑑賞：西洋の音楽、音楽史 楽曲の構成や音階の特徴を理解し、創造的に表現する。	楽楽：ふり返りテスト 鑑賞：能、トウランドット 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、舞台芸術について理解する。	コンサートを企画しよう 主体的・共同的に音楽活動に取り組み、音楽のよきや美しさを表現したり味わったりする。	
(選2)	情報収集力	課題発見力(批判的観察)	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	協働力	課題発見力(批判的観察)	表現力	
数1	○数学I 第1章 数と式 第2章 集合と命題 対偶や背理法を用いた証明において、論理的な記述方法を身に付ける。	数学A 第2章 図形の性質 図形I 第3章 2次関数 図形問題において、複数の解法を共有し、それぞれの良さを確認し合う。	数学I 第5章 データの分析 数学A 第1章 場合の数と確率 箱ひげ図や確率などから、データの性質や相関を読み取る。	数学I 第4章 図形と計量 数学II 第1章 式と証明 第2章 複素数と方程式 複素数の性質や高次方程式の解法を理解する。	数学II 第3章 図形と方程式 第5章 指数関数・対数関数 常用対数表を用いて、桁数や自然界の様々な現象について考察する。	数学A 第3章 数学と人間の活動 データの活用 データを収集・分析することで、数値に意味を持たせることを理解し、データを正しく活用する力を身に付ける。	
6	○物体の運動 速度 加速度 落体の運動 運動を分析するために必要な物理量について、定義を理解する。グラフを描き、運動を表現する。	○力と運動 力 運動の法則 様々な力と運動 力が物体に及ぼす影響について考察する。また、重力加速度測定の実験を行う。	○力と運動 摩擦を受ける物体の運動や浮力 理想的でない条件下での運動について、実際の運動と結びつけて考える。	○仕事とエネルギー 仕事 運動・位置エネルギー エネルギーの定義について理解する。自然界でのエネルギーの流れについて理解を深める。	○仕事とエネルギー 力学的エネルギーの保存 位置エネルギーと運動エネルギーの保存する条件やその結果について理解する。	○仕事とエネルギー 非保存力 力学的エネルギーが保存しない場合について考える。	
2	情報収集力	情報収集力	表現力	表現力	課題発見力(批判的観察)	課題発見力(批判的観察)	
SS情	情報社会の仕組み 著作権や情報収集能力について触れることで、正しい情報を選択し、活用する力を身に付ける。	情報社会の仕組み 著作権や情報収集能力について触れることで、正しい情報を選択し、活用する力を身に付ける。	情報デザインとその活用 人に伝わりやすい情報伝達の仕方について学び、実践する	情報デザインとその活用 人に伝わりやすい情報伝達の仕方について学び、実践する	データの活用 データを収集・分析することで、数値に意味を持たせることを理解し、データを正しく活用する力を身に付ける。	データの活用 データを収集・分析することで、数値に意味を持たせることを理解し、データを正しく活用する力を身に付ける。	
1	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	表現力	課題発見力(批判的観察)	情報収集力	情報収集力	
理数DS	プログラミング 学習を通して、機械学習の基礎を培うとともに、共通テストへ向けた学力および考え方を身に付ける	プログラミング 学習を通して、機械学習の基礎を培うとともに、共通テストへ向けた学力および考え方を身に付ける	機械学習 アヤマの分類を通して、機械学習の基礎を学習するの他に、プログラミングを通してデータの表現方法について理解する。	機械学習 アヤマの分類や手書き数字において、学習率を向上させるために、コードを工夫を行いながら、課題解決能力を身に付ける	情報社会の仕組み 著作権や情報収集能力について触れることで、正しい情報を選択し、活用する力を身に付ける	情報社会の仕組み 著作権や情報収集能力について触れることで、正しい情報を選択し、活用する力を身に付ける	
2	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	課題発見力(批判的観察)	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	課題発見力(批判的観察)	情報収集力	情報収集力	
生物基礎	○生物の特徴 生物多様性 生物の共通性 様々な生物を比較し、相違点と共通点を考察する。	○生物の特徴 遺伝子とその働き 光合成と呼吸 半保存複製 エネルギーと光合成や呼吸の関係を実験結果から考察する。	○遺伝子とその働き 遺伝暗号と表の翻訳、DNA抽出実験 実験の結果からコドンとアンチコドンを理解する。	○ヒトの体の調節 免疫 生物の多様性と生態系光の強さ マウスの移植実験の結果から理由を考察する。光の強さと光合成のグラフから、植物の特徴を考察する。	○ヒトの体の調節 免疫 生物の多様性と生態系 マウスの移植実験の結果から理由を考察する。光の強さと光合成のグラフから、植物の特徴を考察する。	○生物の多様性と生態系 キーストーン種 食物網の上位にいる生物がいなくなるなどのよきことと起こるか、分析、考察する。	
2	表現力	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	協働力	情報収集力	課題発見力(批判的観察)	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	
歴史総合	第1章 江戸時代の日本と結びつく世界 第2章 欧米諸国における近代化 第3章 近代化の進展と国民国家形成 欧米の国民国家形成の特徴を整理し、その過程で現代にも通じる問題が生じたことを理解し、自分の言葉で表現する。	第4章 アジア諸国の動向と日本の関係 第5章 近代化が進む日本と東アジア 「西洋の衝撃」を経てアジアと欧米の関係がどのように変化し、また、アジア諸国の近代化によってアジア諸国同士の関係がどう変化したかを自分の言葉で表現する。	第1章 第一次世界大戦と日本の対外関係 第2章 国際協調と大衆社会の広がり 第一次世界大戦前後で起こった「大衆化」を踏まえ、現代社会に生きる個人としての生き方を考える。	第3章 日本が行方と第二次世界大戦 第一次世界大戦後のアジア情勢と日本の政策の評価できる点と評価できない点を整理し、自分の言葉で評価する。	第4章 冷戦で揺るぎぬ世界と日本 第二次世界大戦後の世界の情勢を整理し、核抑止力が世界平和を齎すという考えに対して自分の意見を述べる。	第2章 多極化する世界 1950～1960年代にかけてアメリカで行われた公民運動を整理し、差別克服のためにどのような取り組みが必要なのかを考察する。	
2	表現力	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	協働力	情報収集力	表現力	協働力	
家庭基礎	第1章 自分・家族・多様化した社会に生きる ○人生100年時代をデザインする 理想の生き方をパートナーシップの在り方について現代の社会的な問題や多様性の尊重を理解し、今後の生活を想定して表現する。	第2章 子ども・子どもと生きる ○子ども時代の遊びについて振り返る 遊びを通して心身の健康をはかることの大切さを理解する。	○ホームプロジェクト 各自の生活の中から課題を見つけ、家庭で学習した知識や技術を用いて課題解決のための課題を組み立てることができ、また発表することができる。	第5章 食生活 食事をつくる ○調理実習 安全性、環境などの多様な視点を持ち、仲間と協力して実践する行動ができる。	第6章 衣生活 ○被服製作「あずま袋」 手ぬいを用いた袋を製作することを通して、基礎的な技術を理解する。	第4章 社会福祉 ○生活を支える福祉と社会保障 共生社会のあり方やソーシャルイノベーションなどの基本的な概念を理解し、どの年齢層も尊重を求められる社会とは何かを考察する。	
2	情報収集力	表現力	課題発見力(批判的観察)	協働力	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	情報収集力	
保健	生活習慣病の予防と回復、がんの原因と予防、がんの治療と回復 現代の日本における健康問題に意識を向け、求められる行動選択はなにが考えられるかを分析する。また、近い将来(大学生、社会人など)に目を向け、健康を保持推進するためには、どのような行動選択が求められるかを考え、実生活に生かせるようにする。	運動と健康、食と健康、休養・睡眠と健康 運動、食事、休養、睡眠が健康にどのようにつながるか理解を深めるとともに、自己の現状はどうかを分析する。また、近い将来(大学生、社会人など)に目を向け、健康を保持推進するためには、どのような行動選択が求められるかを考え、実生活に生かせるようにする。	精神疾患の特徴、精神疾患の予防、精神疾患からの回復 現代の日本における若年層の死因の第1位は自殺である。精神疾患は、その根拠になっていることを理解するとともに、その対策方法や回復手段等を知的理解を深めるとともに、身の不調にいち早く気づき、対策行動がとれるようにする。				
1	情報収集力	課題発見力(批判的観察)	課題発見力(批判的観察)	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	協働力	協働力	
体育	集団行動 自分の動きを客観的にとらえ、模範となる動きとの違いを見つける。 また、その活動の中で、お互いに指し合い、共創的な活動を行う。さらに、他者と共創し、集団としての現状と目標との差を明らかにし、目標に近づこうと集団で課題解決に向けて取り組む。	バレーボール・バスケットボール・ハンドボール・ソフトテニス・ソフトボール 自己の課題を見つけ、技術の習得を行う。また、チーム内での戦術をもとに自己の役割を果たそうと活動に取り組む。	バレーボール・バスケットボール・ハンドボール・ソフトテニス・ソフトボール 自己の課題を見つけ、技術の習得を行う。また、チーム内での戦術をもとに自己の役割を果たそうと活動に取り組む。				
3	課題発見力(批判的観察)	課題発見力(批判的観察)	教科学力(知識・技能・思考力・判断力)	協働力	協働力	協働力	

ESD	クイック 探求	先生たち の探究	課題解決能力育成講座	クリティカルシンキング	地域探究活動	問の立て方	課題の立て方	発表会
1			課題研究発表会レポート		企業訪問	中間発表会		
理数	オリエンテーション	情報学習	物理生物学習	海洋生物観察学習	化学学習 物理生物学習	数学学習	地域探究活動	問の立て方
ゼミ					企業訪問	中間発表会		
2	表現	情報収集	課題発見力 協働	課題発見・設定				

数学

	1学期中間考査まで	1学期期末考査まで	2学期中間考査まで	2学期期末考査まで	3学期期末考査まで	3学期期末以降			
数II 数B 数C 総合数学	○対数関数 地震の震度など、身近に使う対数について考察する。	○統計的な推測 データを統計的に処理する方法を学び、検定などの手法を身につける。	○数列 規則性を読み取り、無限に続く数列について考察を深める。	○ベクトル 向きをもつという新たな概念を学び、力学の分野など物理との関連づける。	○極限 数学IIで学んだ極限について、さらに深く考察し、極限の良さを感じる。	○複素数平面 数直線上に表現できない数を平面上の点として扱うという新しい概念について知り、活用する。			
7	解決方法を考える力	情報活用力	解決方法を考える力	解決方法を考える力	能動的学びの姿勢	解決方法を考える力			
数II 数B 数C	○対数関数 地震の震度など、身近に使う対数について考察する。	○統計的な推測 データを統計的に処理する方法を学び、検定などの手法を身につける。	○数列 規則性を読み取り、無限に続く数列について考察を深める。	○平面ベクトル 向きをもつという新たな概念を学び、力学の分野など物理との関連づける。	○空間ベクトル 座標空間内の立体図形をベクトルを使って表現することの良さを感じる。	○複素数平面 数直線上に表現できない数を平面上の点として扱うという新しい概念について知り、活用する。			
6	解決方法を考える力	情報活用力	解決方法を考える力	解決方法を考える力	能動的学びの姿勢	解決方法を考える力			
化基	○物質の構成 成分元素を調べる。	○粒子の結合 物質の化学結合と性質を調べる。	○物質と化学反応式 混合気体の平均分子量と存在比を調べる。	○物質と化学反応式 炭酸カルシウムの化学反応式が表す量と関係を調べる。	○酸と塩基の反応 ○酸化還元反応 中和滴定や酸化還元滴定の実験結果を考察する。	○電池と電気分解 金属のイオン化傾向を調べる。			
2	能動的学びの姿勢	能動的学びの姿勢	解決方法を考える力	解決方法を考える力	解決方法を考える力	解決方法を考える力			
化基+化	○粒子の結合 物質の化学結合と性質を調べる。	○物質と化学反応式 混合気体の平均分子量と存在比を調べる。	○酸と塩基の反応 ○酸化還元反応 中和滴定や酸化還元滴定の実験結果を考察する。	○電池と電気分解 ファラデー定数を求め、理論値との差について考察する。	○溶液 コロイド溶液の性質を調べ、日常生活との関わりについて考察する。	○化学反応とエネルギー 反応エンタルピーを測定し、ヘスの法則が成り立つことを確認する。			
2+2	能動的学びの姿勢	解決方法を考える力	解決方法を考える力	解決方法を考える力	解決方法を考える力	解決方法を考える力			
SS情II	ネットワークの仕組み IPアドレスを調べ、クライアントとサーバ間の通信について考える。		プログラミング プログラミングを通じたデータ活用について理解し、基本的な知識・技能および考え方を身につける。		モデル化とシミュレーション データを活用し、天気予測や売上予測など未来予測に取り組む。				
2	能動的学びの姿勢		情報活用力		解決方法を考える力				
物	○平面の運動 相対速度 水平投射 斜方投射 1次元から2次元へと拡張し、物体の運動についてより詳しく学習する。	○波動 波の基礎 縦波 定常波 波の基本的な性質の理解、及びその発展的内容について理解する。	○音波 音の性質 気柱共鳴 気柱の長さによる共鳴現象の探究。	○光波 光の性質 レンズ 光の干渉 光の干渉条件の導出及びその使用。社会における光の利用例について知る。	○力学 力のモーメント 運動量の保存 モーメントや運動量といった新しい物理量について理解する。	○力学 円運動 慣性力 直線的な運動ではなく、円軌道を描く物体についての条件について学習する。			
選択3	壁を乗り越える力(チャレンジ)	能動的学びの姿勢	協働力	壁を乗り越える力(チャレンジ)	解決方法を考える力	解決方法を考える力			
ESD 探究 1	アイスブレイク 問いの仮設定 より良い問いへ	研究計画書作成	フィールドワーク	より良い問いの設計	フィールドワーク	中間発表準備	中間発表 フィールドワーク	論文	最終発表準備
理数 ゼミII 2	課題再設定	探究活動	理ゼミIII英語口頭発表見学	探究活動	中間発表準備	中間発表	探究活動	論文	英語ポスター
		3年発表見学							

情報活用力

課題設定力 協働力

教科科学力

課題の探

表現力・発信力

古典探究

	1学期中間考査まで	1学期期末考査まで	2学期中間考査まで	2学期期末考査まで	3学期期末考査まで	3学期期末以降
古典探究	○古文『沙石集』 ○漢文『呉越同舟』 現代にも残る歌や故事成語の逸話を知り、過去と現代の繋がりを考える。	○古文『伊勢物語』 ○漢文『莫敢飾詐』 今まで得た知識を活用しながら、古文・漢文の読解を行う。	○古文『源氏物語』 ○漢文『雑説』 古典世界の価値観と、現代の価値観を照らし合わせて相違点を見つける。	○古文『源氏物語』 ○漢文『中記』 有名な作品に触れ、現代にも語り継がれる根拠を考える。	○古文『大鏡』 ○漢文『侵官之害』 思想や史実に関連する作品から、当時のものの見方や考え方を読み取る。	○古文『徒然草』 ○漢文：漢詩 現代にも通じる価値観を読み味わう。
Zor3	能動的学びの姿勢	意を察り通える力(チャレンジ)	課題設定力	解法本論を考える力	能動的学びの姿勢	能動的学びの姿勢
日探	○日本文化のあけぼの 旧石器人になって、一日の生活を想像してグラフ化する。	○鎌倉田舎の形成 鎌倉時代から遺跡使までの日中間関係の文化をまとめる。	○貴族政治の展開 土地制度の変遷を時系列でまとめる。	○武家政権の成立 元寇について、絵画資料や地元資料を使って調べまとめる。	○武家社会の成長 室町文化を体感する。	○戦国大名の登場 好きな戦国大名を1人選び、プレゼンする。
選択3	能動的学びの姿勢	情報活用能力	情報活用能力	課題設定力	能動的学びの姿勢	協働能力

ESD 探究	アイスブレイク 問いの板設定	より良い問いへ	研究計画書作成	フィールドワーク	より良い問いの設計	フィールドワーク	中間発表準備	中間発表	フィールドワーク	論文	最終発表準備
1	3年発表見学										
理数 ゼミII	課題再設定	探究活動		理ゼミIII英語口頭発表見学	探究活動		中間発表準備	中間発表	探究活動		論文 英語 ポスター
2			3年発表見学								

情報活用能力	課題設定力 協働能力	教科学力	課題の探	表現力・発信力
--------	------------	------	------	---------

論理国語

	1学期中間考査まで	1学期期末考査まで	2学期中間考査まで	2学期期末考査まで	3学期期末考査まで	3学期期末以降	
論理国語	○評論「世界を広げる『批評』の言葉」設定された「問い」に対して意見文を書く。	○小説「山月記」李徴の内面を読解し、自己と照らし合わせてそれぞれの考えを書く。	○評論「人工知能の可能性と畏」人工知能への課題に対する意見文を書く。	○評論「グローバル化と文化」グローバル化の課題や可能性に関する意見文を書く。	○小説『ころ』「先生」の内面を読解し、自己と照らし合わせてそれぞれの考えを書く。	○評論及び実用的な文章資料や複数文章の比較を行い、適切な情報を読み取る。	
2or3	解決方法を考える力	能動的学びの姿勢	課題設定力	解決方法を考える力	能動的学びの姿勢	情報活用力	
II	Cultures around the World 身近な人との文化の違い、考え方の違いを言語活動を通して発表する。	Power of Words スティーブ・ジョブズの話を通して、自分の将来の夢や成し遂げたい目標について考える。	The Century of War イレーナ・センドラーの業績について理解し、過去の過ちを語り継ぐことの意義や人権問題について考える。	IT and Life ITがどのように生活を变化させたかを考え、またこれからどんな変化が訪れるかについて話し合う。	Advances in Medical Technology 再生医療をめぐってどのような議論があるか、iPS細胞とは何か、それによって医療がどう変わるかを理解する。	A Tiny Step, a Big Impact ガラスの歴史とガラスを用いた技術の進化に関する英文を読み、大きな視点から物事を捉える面白さを知る。	
3or4	解決方法を考える力	自己の進路意識	能動的学びの姿勢	情報活用力	課題設定力	能動的学びの姿勢	
論表II	Have you ever experienced any cultural differences? 日本をきれいな国に保っている理由を論理的に英語で書く。	How have you been lately? 将来を見据えて身に付けたい資質、憧れの人物について英語で説明する。	Good eating habits 自分自身の食事スタイルからフードロスをなくすための取り組みを考え英語で書く。	Which candidate is the right person? 成人年齢や選挙制度など、身の回りの制度について意見を英語で述べる。	How people use their smartphones 高校でスマートフォンを使用する是非について、また、最適な利用場面について英語で説明する。	Getting ready for high school exams 定期考査や入試に向けて自分の勉強方法や役に立っていることを英語で発表し、紙で共有する。	
2	発信力	自己の進路意識	解決方法を考える力	能動的学びの姿勢	情報活用力	発信力	
保健	家族計画と人工妊娠中絶 結婚や出産は、自己や相手、また家族をはじめ周りの人の人生に大きくかわかることを理解する。そのうえで、将来について考え、自己のキャリアプラン等を意識させる。	医薬品と健康 医薬品の効果や正しい用法を理解する。また、医薬品が販売されるまでの用語方法にも理解を深め、自らの健康を守るために正しい行動選択を考え、実生活に生かすようにする。	健康被害の防止と環境対策 環境汚染を防ぐために社会的取り組みと個人の取り組みを考える。個人的対策については、個人一人の行動がどれだけの影響力があるか考え、実生活で実践できるようにする。				
1	自己の進路意識	情報活用力	解決方法を考える力	課題設定力	情報活用力	解決方法を考える力	
公共	1-1 公共的な空間をつくる私たち 答えのない問を考える際、どのような価値基準で結論を下すのか考える。	1-3 公共的な空間における基本的原理 公共的な社会を成立させる根源的な法則・理論をより生かすような制度や法の在り方を考える。	2-1 法的な主体となる私たち 2-2 政治的な主体となる私たち 「少年法」の内容とその改正をもとに、意義を踏まえて新成人の果たすべき責任を考える。	2-2 政治的な主体となる私たち 持続可能な地方議会の実現に向けて、新たな議会のあり方を提案する。	2-2 政治的な主体となる私たち 2-3 経済的な主体となる私たち 平和で安定した国際社会を実現させるために、現代社会の課題を把握しそれぞれの主体の望ましい役割や在り方について考察する。	2-3 経済的な主体となる私たち 現在の経済・金融の仕組みを理解し、これからの日本経済に主体的に関わる姿勢を身に付ける。	
2	情報活用力	発信力	課題設定力	解決方法を考える力	情報活用力	壁を乗り越える力(チャレンジ)	

ESD 探究	アイスブレイク	問いの仮設定	より良い問いへ	研究計画書作成	フィールドワーク	より良い問いの設計	フィールドワーク	中間発表準備	中間発表	フィールドワーク	論文	最終発表準備
1				3年発表見学								
理数ゼミII	課題再設定	探究活動		理ゼミIII英語口頭発表見学	探究活動			中間発表準備	中間発表	探究活動	論文	英語ポスター
2				3年発表見学								

情報活用力 課題設定力 協働性 教科学力 課題の探 表現力・発信力

	1学期中間考査まで	1学期期末考査まで	2学期中間考査まで	2学期期末考査まで	3学期期末考査まで	3学期期末以降	
論理国語	○評論「世界を広げる『批評』の言葉」 設定された「問い」に対して意見を書く。	○小説「山月記」 李牧の内面を説き、自己と照らし合わせてそれぞれの考えを書く。	○評論「人工知能の可能性と畏」 人工知能への課題に対する意見を書く。	○評論「グローバル化と文化」 グローバル化の課題に関する意見を書く。	○小説「ころ」 「先生」の内面を説き、自己と照らし合わせてそれぞれの考えを書く。	○評論及び実用的な文章 資料や複数文章の比較を行い、適切な情報を読み取る。	
2or3	解決方法を考える力	能動的学びの姿勢	課題設定力	解決方法を考える力	能動的学びの姿勢	情報活用能力	
古典探究	○古文「沙石集」 ○漢文「呉越同舟」 現代に残る歌や故事成語の造詣を知り、現代の繋がりを考える。	○古文「伊勢物語」 ○漢文「吳越同舟」 今まで得た知識を活用しながら、古文・漢文の解説を行う。	○古文「史記白起」 ○漢文「難説」 古典世界の価値観と、現代の価値観を照らし合わせて相違点を見つける。	○古文「源氏物語」 ○漢文「中世」 有名な作品に触れ、現代にも語り継がれる風情を考える。	○古文「大鏡」 ○漢文「投言之苦」 思想や中央に関連する作品から、当時のものの見方や考え方を読み取る。	○古文「徒然草」 ○漢文：漢詩 現代にも通じる価値観を読み味わう。	
2or3	能動的学びの姿勢	壁を乗り越える力(チャレンジ)	課題設定力	解決方法を考える力	能動的学びの姿勢	能動的学びの姿勢	
II	Cultures around the World 身近な人との文化の違い、考え方の違いを言語活動を通して発表する。	Power of Words スピーチ・ジョブズの話を通して、自分の将来の夢や成し遂げたい目標について考える。	The Century of War イレーナ・センドラーの業績について理解し、過去の過ちを語り継ぐことの意義や人権問題について考える。	IT and Life ITがどのように生活を変化させたかを考え、またこれからどんな変化が訪れるかについて話し合う。	Advances in Medical Technology 再生医療をめぐるような議論がある。iPS細胞とは何か、それによって医療がどう変わるかを理解する。	A Tiny Step, a Big Impact ガラスの歴史とガラスを用いた技術の進化に関する英文を読み、大きな視点から物事を捉える面白さを知る。	
3or4	解決方法を考える力	自己の進路意識	能動的学びの姿勢	情報活用能力	課題設定力	能動的学びの姿勢	
論表II	Have you ever experienced any cultural differences? 日本をききたい国に保っている理由を論理的に英語で書く。	How have you been lately? 将来を見据えて身に付けたい資質、物について英語で説明する。	Good eating habits 自分自身の食事スタイルがパフォーマンスをなくすための取り組みを考え英語で書く。	Which candidate is the right person? 成人年齢や選挙制度など、身の回りの制度について意見を英語で述べる。	How people use their smartphones 高校生がスマートフォンを使用する是非について、最適用場面について英語で表現する。	Getting ready for high school exams 定期考査や入試に向けて自分の勉強方法や役に立っていることを英語で発表し、期で共有する。	
2	発信力	自己の進路意識	解決方法を考える力	能動的学びの姿勢	情報活用能力	発信力	
保健	家族計画と人工妊娠中絶 結婚や出産は、自己や相手、また家族をはじめ周りの人の人生に大きくかかわることを理解する。そのうえで、将来について考え、自己のキャリアプラン等を意識させる。	自己の進路意識	医薬品と健康 医薬品の効果や正しい使用方法を理解する。また、医薬品が販売されるまでの承認方法にも理解を深め、自らの健康を守るために正しい行動選択を考え、実生活に生かせるようにする。	情報活用能力	健康被害の防止と環境対策 環境汚染を防ぐために社会的取り組みと個人の取り組みを考える。個人的対策については、個人一人の行動がどれだけの影響力があるか考え、実生活で実践できるようにする。	解決方法を考える力	
1	自己の進路意識	自己の進路意識	解決方法を考える力	能動的学びの姿勢	情報活用能力	解決方法を考える力	
体育	集団行動 自己の動きを客観的にとらえ、規範的な動きと違いを見つける。また、その活動の中で、お互いに指摘し合い、共働的な活動を行う。さらに、他者と共働し、集団としての現状と目標との差を明確にし、目標に近づくように集団で課題解決に向けて取り組む。	自己の進路意識	ソフトテニス・ハンドボール・バレーボール・バスケットボール 自己の課題を見つけ、指導の習得を行う。また、チーム内での役割をもとに自己の役割を果たそうと活動に取り組む。	壁を乗り越える力(チャレンジ)	協働能力	球技(ネット型)・ゴール型 授業の準備や片付け、ゲームを行う中で、自己の役割を果たそうと取り組む。	
3	課題設定力	課題設定力	壁を乗り越える力(チャレンジ)	協働能力	協働能力	協働能力	
日探	○日本文化のあけぼの 旧石器人になって、一日の生活を想像してクローズアップする	○神代国家の形成 弥生時代から遣唐使までの日中関係の発展をまとめる	○貴族政治の展開 土地制度の変遷を時系列でまとめる	○武家政権の成立 元寇について、絵巻資料や地元の資料を使って調べまとめる	○武士社会の成長 室町文化を体感する	○戦国大名の登場 好きな戦国大名を1人選び、プレゼンする	
選択3	能動的学びの姿勢	情報活用能力	情報活用能力	課題設定力	能動的学びの姿勢	協働能力	
世探	○古代文明の成立と古代文明の特徴 古代文明で生まれた知識や技術の重要性を、自身の生活や経験と関連付けて意見を述べる。	○南アジア世界のと東南アジア世界の展開 南アジアで誕生した宗教に関する資料を読み取り、その特徴をまとめる。	○西アジアと地中海周辺の国家形成 古代ギリシア・ローマの制度に関する資料を読み取り、社会の変容について考察する。	○イスラーム教の成立 イスラーム教の特徴を理解し、現代でもイスラーム教が拡大を続けている理由を考察し、自分の意見を述べる。	○ヨーロッパ世界の発展とモンゴ帝国 中国と北方民族の関係を資料から読み取り、その変化が社会や文化にもたらした影響について考察する。	○東アジア世界の展開とモンゴ帝国 中国と北方民族の関係を資料から読み取り、その変化が社会や文化にもたらした影響について考察する。	
選択1	能動的学びの姿勢	情報活用能力	情報活用能力	課題設定力	能動的学びの姿勢	情報活用能力	
公共	1-1 公共的な空間をつくる私たち 答えのない問題を考える際、どのような価値基準で結論を下すのかを考える。	1-3 公共的な空間における基本的原理 公共的な社会を成立させる根拠的な法則・理論をより生かすような制度や法の在り方を考える。	2-1 法的な主体となる私たち 2-2 政治的な主体となる私たち 「少年法」の内容とその改正をもとに、意義を踏まえて新成人の果たすべき責任を考える	2-2 政治的な主体となる私たち 持続可能な地方議会の実現に向けて、新たな議会のあり方を提案する。	2-2 政治的な主体となる私たち 2-3 経済的な主体となる私たち 平和で安定した国際社会を実現させるために、現代社会の課題を把握しそれぞれの主体の得意な役割をどのように果たすかを考察する。	2-2 経済的な主体となる私たち 現在の経済・金融の仕組みを理解し、これらから日本経済に主体的に関わる姿勢を身に付ける。	
地誌	○地域の役割と種類 有用者に分りやすい主題図作成技術や一般図から必要な情報を選取する。	○グローバル化する世界 統計資料や主題図を活用して、グローバル化する世界の情勢を可視化する。	○世界の地形と人々の生活 各地形が人々の生活に与える具体的な影響を考察する。	○世界の気候と人々の生活 各地形が人々の暮らしと関わりを考察する。	○日本の自然環境 日本各地の地形、気候の特徴を把握し、第一次産業や自然災害との関連を考察する。	○地震・津波・火山・気象災害と防災 自然災害のメカニズムを理解し、日本の現況に即した防災機構を提案する。	
2	情報活用能力	発信力	課題設定力	解決方法を考える力	情報活用能力	壁を乗り越える力(チャレンジ)	
数II 数B 数C 総合数学	○対数関数 地震の震度など、身近に使う対数について考察する。	○統計的な推測 データを統計的に処理する方法を学び、検定などの手法を身につける。	○数列 規則性を読み取り、無限に続く数列について考察を深める。	○ベクトル 向きをもつという新たな概念を学び、力学の分野など物理との関連づけ。	○平面ベクトル 向きをもつという新たな概念を学び、力学の分野など物理との関連づけ。	○極限 数値IIで学んだ極限について、さらに深く考察し、極限の良さを感じる。	○複素数平面 数直線上に表現できない数を平面上の点として扱うという新しい概念について知り、活用する。
7	解決方法を考える力	情報活用能力	解決方法を考える力	解決方法を考える力	能動的学びの姿勢	解決方法を考える力	
数II 数B 数C	○対数関数 地震の震度など、身近に使う対数について考察する。	○統計的な推測 データを統計的に処理する方法を学び、検定などの手法を身につける。	○数列 規則性を読み取り、無限に続く数列について考察を深める。	○平面ベクトル 向きをもつという新たな概念を学び、力学の分野など物理との関連づけ。	○空間ベクトル 座標空間内の立体図形をベクトルを使って表現することの良さを感じる。	○複素数平面 数直線上に表現できない数を平面上の点として扱うという新しい概念について知り、活用する。	
6	解決方法を考える力	情報活用能力	解決方法を考える力	解決方法を考える力	能動的学びの姿勢	解決方法を考える力	
化基	○物質の構成 成分元素を調べる	○粒子の結合 物質の化学結合と性質を調べる	○物質と化学反応式 混合気体の平均分子量と存在比を調べる	○物質と化学反応式 混合気体の平均分子量と存在比を調べる	○酸と塩基の反応 中和滴定や酸化還元滴定の実験結果を考察する	○電池と電気分解 金属のイオン化傾向を調べる	
2	能動的学びの姿勢	能動的学びの姿勢	解決方法を考える力	解決方法を考える力	解決方法を考える力	解決方法を考える力	
化基+化	○粒子の結合 物質の化学結合と性質を調べる	○物質と化学反応式 混合気体の平均分子量と存在比を調べる	○酸と塩基の反応 中和滴定や酸化還元滴定の実験結果を考察する	○電池と電気分解 フレッド一定数を求め、理論値との差について考察する	○溶液 コロイド溶液の性質を調べ、日常生活との関わりについて考察する	○化学反応とエネルギー 反応エンタルピーを測定し、ヘスの法則が成り立つことを確認する	
2+2	能動的学びの姿勢	解決方法を考える力	解決方法を考える力	解決方法を考える力	解決方法を考える力	解決方法を考える力	
SS情II	ネットワークの仕組み IPアドレスを調べ、クライアントとサーバ間の通信について考える	解決方法を考える力	解決方法を考える力	解決方法を考える力	解決方法を考える力	解決方法を考える力	
2	能動的学びの姿勢	情報活用能力	情報活用能力	解決方法を考える力	解決方法を考える力	解決方法を考える力	
生	生物の進化 モデル実験による遺伝子頻度の変化 「ハダチワベ」の法則・染色体地図	生物の進化と系統 分子系統図作成・計算	細胞と分子 酵素の実験・水中シャボン玉	代謝 ベネ・コロゲルタイ・呼吸商 アルコール発酵	遺伝情報とその発現 ワタゴト・遺伝暗号表 オペロン説	遺伝子の発現調節と発生 発現や誘導の仕組み カニエルの模型製作	
選択3	情報活用能力	解決方法を考える力	協働能力	能動的学びの姿勢	解決方法を考える力	能動的学びの姿勢	
物	○平面の運動 相対速度 水平投射 斜射投射 1次元から2次元へと拡張し、物体の運動についてより詳しく学習する。	○波動 波の基礎 縦波 定常波 波の基本的な性質の理解、及びその発展的内容について理解する。	○音波 音の性質 気圧共鳴 気柱の長さによる共鳴現象の探究。	○光波 光の性質 レンズ 光の干渉 光の干渉条件の導出及びその使用、社会における光の利用例について知る。	○方角 力のモーメント 運動量の保存 モーメントや運動量といった新しい物理量について理解する。	○方角 円運動 慣性力 直線的な運動ではなく、円軌道を描く物体についての条件について学習する。	
選択3	壁を乗り越える力(チャレンジ)	能動的学びの姿勢	協働能力	壁を乗り越える力(チャレンジ)	解決方法を考える力	解決方法を考える力	

情報活用能力
課題設定力 協働能力
教科科学力
課題の探
表現力・発信力

ESD 探究	アイスブレイク 問いの仮設定	より良い問いへ	研究計画書作成	フィールドワーク	より良い問いの設計	フィールドワーク	中間発表準備	中間発表	フィールドワーク	論文	最終発表準備
1	課題再設定	探究活動	3年発表見学	理ゼミIII英語口頭発表見学	探究活動	中間発表準備	中間発表	探究活動	論文	英語ポスター	
2			3年発表見学								

理科（化学探究、生物探究）

	1学期中間調査まで	1学期期末調査まで	2学期中間調査まで	2学期期末調査まで	3学期
化探	○物質の構成 混合物の分離と精製 純物質がもつ固有のどのような特長に注目し分離できるか。	○溶解と濃度 濃度 ○化学反応の量的な関係 実験操作を通じ、単位に注目し考える意味を理解させる。	○中和と塩 ○中和滴定 中和滴定実験の操作方法と量的な関係からpHを求める。	○酸化還元の量的関係 ○金属のイオン化傾向 酸化還元滴定実験を通じ、身の回りにおける酸化剤について理解を深める。	化学基礎総合演習 大学入学共通テストに向け演習に取り組み、自己の目標に応じ能動的に学ぶ力を高める。
2	解決方法を考える力	協働力	能動的な学びの姿勢	能動的な学びの姿勢	能動的な学びの姿勢
生探	生物と遺伝子 「ゲノム、DNAの分配」 ヒトゲノムや遺伝子についての知識の確認や意見交換をすることで学習内容を深める。	生物と遺伝子「酵素」 演習実験により酵素の実験手順を確認し、仮説に対する検証・考察を考える。	ヒトの体内環境の維持「体温調節」 暑いとき、寒いときの体の調節を理解するとともに、熱中症によるしくみなどを協力して考える。	生物の多様性と生態系 「植生・遷移・生態系」 地球上の生物、特に森林形成の仕組みを学ぶ。森林破壊や生態系の変化を考える。	生物基礎総合演習
2	能動的な学びの姿勢	解決方法を考える力	協働力	解決方法を考える力	壁を乗り越える力(チャレンジ)

ESD 探究	論文訂正	ポスター作成	発表準備	最終発表	論文完成	
	1					
理ゼミⅢ	論文訂正	ポスター作成	ポスター作成	発表準備	最終発表	論文完成
	2					英語ポスター発表

課題の探究

表現力・発信力

地理歴史 (地理探究)

	1学期中間調査まで	1学期期末調査まで	2学期中間調査まで	2学期期末調査まで	3学期
Ⅲ	Mindset -自らの潜在能力を最大限に発揮するための考え方は- 失敗やがっかりした経験とその向き合い方について意見を述べ合う。	The Gut-Brain Connection - 腸脳相関 - 腸と脳の相関関係のメカニズムを読み取り、それから得られる示唆は何かを伝える。	What You Eat Affect Your Environment - 食べるものが環境に影響を与える可能性 - テーマについての短い講義を聞き、得られた情報について意見交換をする。	総合演習	総合演習
3or4	解決方法を考える力	能動的な学びの姿勢	情報活用力	壁を乗り越える力(チャレンジ)	壁を乗り越える力(チャレンジ)
論表Ⅲ	Improving our town 私たちが暮らす社会の未来について、論理的に詳しく話したり書いたりして伝え合う。	New Sports and Entertainment スポーツや音楽などの娯楽について、論理的に詳しく話したり書いたりして伝え合う。	A Sustainable Lifestyle 気候、環境、エネルギーといった人類共通の課題について、論理的に詳しく話したり書いたりして伝え合う。	総合演習	総合演習
2	発信力	発信力	発信力	壁を乗り越える力(チャレンジ)	壁を乗り越える力(チャレンジ)
世探	大交易・大交流の時代 アジアの諸帝国の繁栄 地球規模での「世界の一体化」とそれに伴う世界各地の変化を考察する。	近世ヨーロッパ世界の動向 前代と比較して近世ヨーロッパはどのように変化したか、資料から考察する。	産業革命と環大西洋革命 欧米国民国家の形成、アジアの動揺 「国民」国家がどのように生まれたのか、世界各地の動きをまとめる。	帝国主義とアジアに民族運動 世界大戦、冷戦と第三世界の台頭 現代の国際社会がどのようにつくられてきたか、自分の言葉で説明できる。	総合演習
選択4	課題設定力	情報活用力	協働力	能動的な学びの姿勢	自己の進路意識
地探	農林水産業 農業の形態や各地域の農産物の学習を通して、私たちの「食」や「生活」について考察する。	食料問題 なぜ、「飽食と飢餓」は起こるのか? について、ペアで話し合い、対話的な学びを通して、考察する。	交通・通信と観光、貿易 交通網・通信網・観光の地域による規程性、傾向性を諸資料を通して考察する。	生活文化、民族・宗教 異文化を理解することの重要性を、現代世界の諸事象を考察する活動を通して理解させる。	総合演習
3	能動的な学びの姿勢	解決方法を考える力	情報活用力	能動的な学びの姿勢	壁を乗り越える力(チャレンジ)
生物	遺伝子を扱う技術とその応用 遺伝子組み換え技術を学び、遺伝子を改組することでどのような利益と不利益があるのかを考える。また遺伝子組換え技術と倫理観についても考える。	生物の環境応答 豚の解剖実験 他の動物を解剖することで、自分自身の体について探究する。	生態と環境 実験のデータからグラフを作成し、生物の集団の生活環境の違いを理解し、環境を守るための考えを模索する。	総合演習	総合演習
選択4	情報活用力	能動的な学びの姿勢	解決方法を考える力	壁を乗り越える力(チャレンジ)	壁を乗り越える力(チャレンジ)

ESD 探究	論文訂正	ポスター作成	発表準備	最終発表	論文完成		
1							
理ゼミⅢ	論文訂正	ポスター作成	ポスター作成	発表準備	最終発表	論文完成	英語ポスター発表
2							



	1学期中間考査まで	1学期期末考査まで	2学期中間考査まで	2学期期末考査まで	3学期
論理国語	評論 今福隆大「ファンタジーワールドの誕生」、浦上高史「空気」と「世間」、小説 佐藤多佳子「一瞬の風になれ」	評論 桑子敏雄「霧の風景」、評論 内田樹「世論」と「知見」、評論 平野啓一郎「私とは何か」	評論 篤谷いづみ「生き物のまわいを利用する戦略」、評論 平川幸幸「科学は誰のものか」、小説 石田衣良「旅する本」	評論北川達夫「外国語を習得する上でおきの方法」、評論村上陽一郎「科学は誰に立ち入らない」、随筆 角田光代「読んでもらう」	大学入試問題演習 評論・実用 堀田恭子「自然を守るしくみ」、生物多様性基本法 小説・解説 幸田文「台所の音」、高橋英夫「解説」
2or3	解決方法を考える力	情報活用能力	能動的な学びの姿勢	情報活用能力	能動的な学びの姿勢
古典研究	古文 ・随筆「枕草子」清少納言 (雪のいと高う降りたるを) 漢文 ・君子「夷居於遠中」 ・韓非子「後宮之害」	古文 ・評論「匿名抄」鴨長明(深草の里) 漢文 ・諸家の文章「上皇」藤原	古文 ・物語「源氏物語」紫式部(須磨の秋) 漢文 ・『完成古典』15・16	古文 ・物語「大鏡」(三舟の才) ・評論「去来抄」向井去来(行く春を) 漢文 ・『完成古典』22・24	大学入試演習問題
3or4	情報活用能力	協働能力	能動的な学びの姿勢	能動的な学びの姿勢	壁を乗り越える力(チャレンジ)
Ⅲ	Mindset -自分の潜在能力を最大限に発揮するための考え方とは、 失敗がきっかけとした経験とその向き合い方について意見を述べ合う	The Gut-Brain Connection -腸脳相関 -腸と脳の相関関係のメカニズムを読み取り、それから得られる示唆は何かを考える	What You Eat Affect Your Environment -食べるものが環境に影響を与える可能性、 テーマについての短い講義を聞き、得られた情報について意見交換をする	大学入試共通テスト対策	大学入試対策
3or4	解決方法を考える力	能動的な学びの姿勢	情報活用能力	壁を乗り越える力(チャレンジ)	壁を乗り越える力(チャレンジ)
論表Ⅲ	Improving our town 私たちが暮らす社会の未来について、論理的に詳しく話したり書いたりして伝え合う	New Sports and Entertainment スポーツや音楽などの娯楽について、論理的に詳しく話したり書いたりして伝え合う	A Sustainable Lifestyle 気候、環境、エネルギーといった人類共通の課題について、論理的に詳しく話したり書いたりして伝え合う	大学入試共通テスト対策	大学入試対策
2	発信力	発信力	発信力	壁を乗り越える力(チャレンジ)	壁を乗り越える力(チャレンジ)
体育	集団行動 -自分の動きを客観的にとらえ、模範となる動きとの違いを見つける。集団の中で自分の役割を考え、共働的な活動を行う。さらに、他者と共働し、集団としての現状と目標との差を正確にし、目標に近づけるよう集団で課題解決に向けて取り組む。	選択授業1 -課題を見つけ、技術の習得を行う。また、チーム内での戦術をもとに自分の役割を果たそうと活動に取り組む。	選択授業2 -また、チーム内での戦術をもとに自分の役割を果たそうと活動に取り組む。	選択授業2 -また、チーム内での戦術をもとに自分の役割を果たそうと活動に取り組む。	選択授業2 -また、チーム内での戦術をもとに自分の役割を果たそうと活動に取り組む。
2	能動的な学びの姿勢	壁を乗り越える力(チャレンジ)	協働能力	協働能力	協働能力
世探	大交易・大交際の時代 アジアの諸帝国の繁栄 地球規模での「世界の一体化」とそれに伴う世界各地の変化を考察する。	近世ヨーロッパ世界の動向 前代と比較して近世ヨーロッパがどのように変化したか、資料から考察する。	産業革命と環大西洋革命 欧米国民国家の形成、アジアの動向 「国民」国家がどのように生まれ、それが、世界各地の動きをまとめる。	冷戦とアジアに民族運動 世界大戦、冷戦と第三世界の台頭 現代の国際社会がどのようにつくられたか、自分の言葉で説明できる。	大学入試対策
選択4	課題設定力	情報活用能力	協働能力	能動的な学びの姿勢	自己の進路意識
日探	幕府の衰退と近代化への道 江戸幕府が抱えていた課題を整理し、それに対する対応について評価を行う。	立憲国家の成立と日清戦争 明治維新によって日本がどのように変革してきたかを清との比較を通じて考察する。	恐慌の時代 経済のグローバル化によって世界経済が繋がったことを踏まえて、その課題と成果について議論する。	冷戦の終結と日本社会の変容 現在の社会がどのように形成されてきたのかを、学んだ知識を踏まえて文章とまとめ、表現する。	大学入試対策
選択4	課題設定力	情報活用能力	協働能力	能動的な学びの姿勢	自己の進路意識
政経	第1次・第2次産業革命について学んだ後、現在のAI革命を第4次産業革命と捉え、労働者としての在り方を考察して小論文にまとめる	財政政策について学んだ後、徳川幕府の積極財政と徳川吉宗の消極財政を比較し、財政の在り方を考えてまとめる。	日本社会の格差について学んだ後、インフラインカムの長所と短所についてまとめ提出する。	グローバル化について学んだ後、その長所と短所を比較検討し、日本の将来のグローバル化について考察する。	共通テストのための問題演習
3	能動的な学びの姿勢	解決方法を考える力	情報活用能力	課題設定力	自己の進路意識
地探	農林水産業 農業の形態や各地域の農産物の学習を通して、私たちの「食」や「生活」について考察する。	食料問題 なぜ、「食」と「健康」は起こるのかについて、ペアで話し合い、対話の学習を通して、考察する。	交通・通信と観光、貿易 交通網・通信網・観光の地域による規則性、傾向性を諸資料を通して考察する。	生活文化、民族・宗教 異文化を理解することの重要性を、現代世界の諸事象を考察する活動を通して理解させる。	大学入試対策
3	能動的な学びの姿勢	解決方法を考える力	情報活用能力	能動的な学びの姿勢	壁を乗り越える力(チャレンジ)
数β 数γ	<数値β> 式と証明、複素数と方程式 <数値γ> 数と式した単元	<数値β> 図形と方程式、三角関数、指数関数と対数関数 <数値γ> 2次関数	<数値β> 微分と積分法、ベクトル <数値γ> データの分析、場合の数と確率	<数値β> 数列 <数値γ> 図形の性質、整数の性質	<数値β・γ> 総合問題演習(数学ⅡABC)
3+2	協働能力	解決方法を考える力	能動的な学びの姿勢	自己の進路意識	自己の進路意識
数Ⅲβ 数αβ	<数値Ⅲ> 接線の方程式、平均値の定理、関数の値の変化、関数のグラフ、いろいろな応用 <数値αβ> 総合問題演習(数学ⅡABC)	<数値Ⅲ> 不定積分、置換積分法と部分積分法、いろいろな関数の不定積分、定積分、積分法、積分法的应用 <数値αβ> 総合問題演習(数学ⅡABC)	<数値C> 複素数平面、複素数の極形式、ド・モアワールの定理、複素数と図形、2次曲線、極座標 <数値αβ> 総合問題演習(数学ⅡABC)	<数値Ⅲβ> 総合問題演習(数学ⅡABC) <数値αβ> 総合問題演習(数学ⅡABC)	<数値Ⅲβ> 総合問題演習 <数値αβ> 総合問題演習(数学ⅡABC)
6or7	協働能力	解決方法を考える力	能動的な学びの姿勢	能動的な学びの姿勢	自己の進路意識
化探	○物質の構成、混合物の分離と精製 純物質がもつ固有のどのような特性に注目し分離できるか。	○溶解と濃度、濃度 ○化学反応の量的関係 実験操作を通じて、単位に注目し考える意味を理解させる。	○中和と塩 ○中和滴定 中和滴定実験の操作方法と量的関係からpHを求める。	○酸化還元反応の量的関係 ○金属のイオン化傾向 酸化還元滴定実験を通じて、身の回りにおける酸化還元について理解を深める。	化学基礎総合演習 大学入試共通テストに向け演習に取り組み、自己の目標に応じ能動的に学ぶ力を高める。
2	解決方法を考える力	協働能力	能動的な学びの姿勢	能動的な学びの姿勢	能動的な学びの姿勢
生探	生物と遺伝子 「ゲノム、DNAの分配」 セトゲノムや遺伝子についての知識の確認や意見交換をすることで学習内容を深める。	生物と遺伝子「酵素」 演示実験により酵素の実験手順を確認し、仮説に対する検証・考察を考える。	ヒトの体内環境の維持「体温調節」 暑いとき、寒いときの体の調節を理解する。また、熱中症になるしくみなどを協力して考える。	生物の多様性と生態系 「植生・遷移・生態系」 地球上の生物、特に森林形成の仕組みを学ぶ。森林破壊や生態系の変化を考える。	大学入試共通テスト対策
2	能動的な学びの姿勢	解決方法を考える力	協働能力	解決方法を考える力	壁を乗り越える力(チャレンジ)
化学	○化学反応と熱・光 ヘスの法則を利用し、測定が困難な反応エンタルピーを求める。	○無機物質 溶液に含まれる金属イオンを分離する方法を考えて実験を計画・実施する。	○有機化合物 さまざまな実験結果を組み合わせて有機化合物の構造を考える。	○高分子化合物 身近な物質である高分子化合物の構造や性質を学ぶ。	大学入試対策
5	能動的な学びの姿勢	解決方法を考える力	能動的な学びの姿勢	能動的な学びの姿勢	壁を乗り越える力(チャレンジ)
物理	○力学 単振動、万有引力 様々な振動運動の基礎となる単振動についての理解する。	○熱とエネルギー 状態方程式、気体の状態変化 状態変化について、エネルギーとの関係を意識しながら特徴を調べる。	○電流と電場 電流、電圧、電場 電流の流れや電場の定義について理解し、回路を考える。	○電流と磁界 電流が作る磁界、電磁誘導 電流と磁界の関係や、磁界の変化による電場の発生について理解する。	○原子 光電子の運動、原子モデル、放射線 現代物理学の基礎について広く体系的に学習する。
選択4	解決方法を考える力	能動的な学びの姿勢	解決方法を考える力	壁を乗り越える力(チャレンジ)	能動的な学びの姿勢
生物	遺伝子を扱う技術とその応用 遺伝子組み換え技術を学び、遺伝子を改変することでどのような利益と不利益があるのかを考える。また遺伝子組み換え技術と倫理についても考える。	生物の環境応答 餌の制限実験 他の動物を飼育することで、自分自身の体について探究する。	生態と環境 実験のデータからグラフを作成し、生物の集団の生活環境の違いを理解し、環境を守るための考えを模索する。	大学入試共通テスト対策	大学入試対策
選択4	情報活用能力	能動的な学びの姿勢	解決方法を考える力	壁を乗り越える力(チャレンジ)	壁を乗り越える力(チャレンジ)

ESD 探究 1	論文訂正	ポスター作成	発表準備 最終発表:論文完成	
	論文訂正	ポスター作成	発表準備 最終発表:論文完成	英語ポスター発表
理ゼミⅢ 2	論文訂正	ポスター作成	発表準備 最終発表:論文完成	英語ポスター発表
	論文訂正	ポスター作成	発表準備 最終発表:論文完成	英語ポスター発表

課題の探究

表現力・発信力